



出席報告：合計 109 名 / 赤坂 RC 会員 43 名 / 出席 35 名・欠席 8 名

来賓・来客：

RI 第 2750 地区ガバナー 片倉章雄、RI 第 2750 地区 地区幹事 間宮健太郎、千代田グループガバナー補佐 大西紀男、千代田グループグループ幹事 佐藤尚巳、地区ロータリー財団委員長 鈴木義明、米山記念奨学委員長 松本啓祐、パストガバナー辰野克彦、東京南 RC 会長 畑口紘、東京南 RC 幹事 畑敬、東京芝 RC 会長 石上俊一、東京芝 RC 幹事 剛嘉宏、東京新橋 RC 会長 小山正之、東京新橋 RC 幹事 今泉有仁、直前ガバナー補佐 金澤洋、直前グループ幹事 猪山敏郎、東京みなと RC 会長 高取良雄、東京みなと RC 幹事 高添俊幸、東京レインボー RC 会長 渡辺孝、東京レインボー RC 幹事 伊藤隆治、東京麻布 RC 会長 辻徳高、東京麻布 RC 幹事 平野裕二、東京西 RC 幹事 寺沼浩、東京中央 RC 会長 入交太三雄、東京中央 RC 幹事 佐久間勝彦、東京中央新 RC 会長 岡田敏江、東京中央新 RC 幹事 甘糟裕子、RI 第 2520 地区パストガバナー 伊藤大亜、水沢東 RC 会長 小野寺清哉、水沢東 RC 幹事 高橋悦彌、陸前高田 RC パスト会長 永田宗義、陸前高田 RC 幹事 佐々木松男、韓国公山城 RC 会長 이은국、韓国公山城 RC 次期会長정익도、韓国公山城 RC 次次期会長김병길、韓国公山城 RC 前会長이진구、韓国公山城 RC 前副会長박영평、韓国公山城 RC 財務박종호、韓国公山城 RC 財団委員長박중준、韓国公山城 RC 오명필、東京赤坂 RC パスト会長 西澤正雄、東京麻布 RC 関征春、東京麻布 RC 清原元輔、東京麻布 RC 横関和生、東京麻布 RC 渡邊敏、東京麻布 RC 佐々木敦也、東京麻布 RC 加藤千博、東京麻布 RC 片岡婦美江、東京西南 RC 会長 橋本嗣雄、東京西南 RC 幹事 西尾孝幸、東京六本木 RC 会長 安井悦子、東京府中 RC 篠原定、東京城西 RC 会長 皆川明良、東京杉並 RC 会長エレクト森実

計 54 名 (順不同・敬称略)

会員御家族：橋本啓子、穂苅真里子、石井喜子、岩上曜子、小菅和代、岡川ひろし、岩間良和、開発知代、(ご同伴者含) 尾上和美、小原栄子、高蓮姪、島本崇子、庄司佐代子、関利香、関理桜、高須貴久代、オムジョンウォン、田村光代、吉田克枝、吉岡登美子

計 20 名 (順不同・敬称略)

記事：／25 周年記念実行委員会副委員長 橋本年男 写真：小林みのる / 監修： 橋本年男、村山公士

東京赤坂ロータリークラブ／●会長：高須 康有 副会長：庄司 泰典 幹事：尾上 寛 会報委員長：村山 公士 今週の担当：村山公士



ここちの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～2012 年度

国際ロータリーテーマ：カルヤン・パネルジー会長



NO. 1165 / 2012. 1. 13

東京赤坂ロータリークラブ

例会日／毎週金曜日12:30

例会場／ANA インターコンチネンタルホテル東京
Tel 03-3505-1111

事務局／〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8
赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976 Fax/03-3505-6004

E-mail / akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

URL / http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report 東京赤坂ロータリークラブ週報 「未来に向かって広げよう心の絆 赤坂ロータリークラブ」
2011～2012 年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ／高須康有会長

●本日の例会/2012 年 1 月 13 日 第 1191 例会

新年初例会

『新年のご挨拶』 会長 高須 康有

『新春太神楽』 翁家 勝丸 氏

新 年 の ご 挨 拶

皆様、新年おめでとうございます。気持ちも新たに佳き新年をお迎えになられたことと存じます。昨年は色々とお世話になり、厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。昨年は、東日本大震災による未曾有の被害が発生する大変な年でありました。震災から 10 ヶ月が経ちましたが、未だに不自由な生活を強いられている方々が多数おられ、厳しい状況はまだ続いております。改めて、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。そして、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。当クラブはその様な中で、今年度が創立 25 周年を迎えました。25 周年記念事業については、何より震災復興支援に役立つものとして、陸前高田松原復興の関連として、被災者の集会場として憩いの場の建設並びに松の苗床保管場所の設置の支援をすることに決定し、さらに当クラブの単独プロジェクトではなく、他クラブのご賛同も得、2750 地区合同プロジェクト(南 R.C、西 R.C、中央 R.C、中央新 R.C、赤坂 R.C)として活動を推進中であります。全会員の力を合わせ引き続き、ご協力・ご支援をお願い申し上げます。また、昨年 12 月 15 日に創立 25 周年記念式典・祝賀会が片倉ガバナーをはじめ多くのご来賓をお迎えして盛大に執り行なうことができました。実行委員会を中心に多くの皆様の多大なるご尽力に心から感謝申し上げます。今年度のビッグイベントが無事に終了し、気持ちも楽になりましたが、下期に付きましても重点課題であります会員増強に一層注力していかなくてはなりません。クラブの活性化、財政の健全化に大きく影響します。当クラブの今後の発展の為、全会員の皆様のご協力をいただき、会員増強を進めてまいりたいと思います。本年が皆様にとりまして、佳き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

1 2 月 1 5 日 (金) / 26 件 80,500 円

累計 665,000 円

多額の寄付を有難うございました。



高須康有/25周年式典、祝賀会に皆様ようこそお越し下さいました。ありがとうございます。東京芝 RC 石上俊一会長・剛嘉宏幹事、東京みなと RC 高取良雄会長、高添俊幸幹事/本日はおめでとうございます。東京府中 RC 篠原定/東京赤坂ロータリークラブの皆様、創立25周年おめでとうございます。東京麻布 RC 辻徳高会長/25周年おめでとうございます。(次年度、麻布 RC は10年目を迎えます) 東京麻布 RC 平野裕二幹事、横関和生、片岡婦美江/25周年おめでとうございます。東京麻布 RC 加藤千博/本日は25周年おめでとうございます。次年度は麻布の10周年をよろしくお願いいたします。柴本芳郎/創立25周年本当におめでとうございます。西澤正雄/25周年おめでとうございます。益々の発展をお祈り申しあげます。尾関武男/地区 RC の皆さま、公山城 RC、陸前高田 RC、水沢東 RC、そして赤坂 RC の奥様、ようこそ。25周年記念祝賀へ。佐藤仁/25周年を祝して。竹本さんニコニコご苦労さまです。西澤民夫/25周年を祝って。入沢頼二/皆様25周年のお祝に駆けつけていただき、まことにありがとうございます。穂苅裕久/25周年の年に入会できて幸せです。橋本年男/東京赤坂ロータリークラブ創立25周年を祝して。実行委員会の皆様お疲れ様でした!! 吉田用親/赤坂 RC の25周年を祝して。多数のお客様を歓迎して。土屋東一/祝!! 25周年。西澤正雄さん、ようこそ。尾上寛/東京赤坂 RC 25周年を祝して。石井謙次/25周年を祝して。村山公士/創立25周年を祝して。竹本孝三郎/25周年おめでとうございます。ようこそ赤坂 RC へ。庄司泰典/25周年記念事業と忘年懇親会を祝して。佐藤雅彦/25周年を祝して。吉岡琢磨/25周年おめでとうございます。今夜は楽しみましょう。田村昭二/家族忘年会大いに楽しみます。

●次回予告/2012 年 1 月 20 日 (金) 第 1192 例会

卓話予定：「最近の学校建築 ほか」

株式会社 日総建 取締役 中川 達夫 氏

25 周年記念式典・祝賀忘年家族会を開催（2011 年 12 月 15 日 1190 回例会）

会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1「ギャラクー」
16:00～ 登録開始
16:30～17:35 25 周年記念式典
18:00～21:00 祝賀忘年家族会

東京赤坂ロータリークラブは、1986 年 10 月に創立され 2011 年 10 月 3 日を以ちまして創立 25 周年を迎える事と成りました。創立 25 周年を記念いたしまして 2011 年 12 月 15 日（木）の 16 時 30 分から記念式典を 18 時から祝賀忘年家族会を ANA インターコンチネンタルホテル東京のギャラクシーで開催されました。当日はご来賓、会員、会員御家族で 110 名の方々が出席され盛大に執り行われました。

式典祝宴は、高須会長の点鐘でスタートして、まず 20 周年から現在迄の当クラブ物故会員であります田村廣治君の逝去に対して出席者全員で黙祷を捧げました。引き続きまして、高須会長挨拶、大日方 25 周年記念実行委員長挨拶、来賓の方々からは 2750 地区片倉ガ

バナー、親クラブであります東京南ロータリークラブ 畑口会長、韓国公山城ロータリークラブ李会長、2520 地区伊藤パストガバナー（岩手県水沢東ロータリークラブ）からご祝辞を頂戴いたしました。

又、当クラブパスト会長の 2006～2007 年度荒木様、2007～2008 年度小原様、2008～2009 年度村山様、2009～2010 年度四分一様、2010～2011 年度吉岡様に当会へのご尽力に対して感謝状を授与、さらにロータリー財団、米山奨学会に記念寄付を贈呈しました。

コンサートタイムでは赤坂カルテットプラスが前座で 3 曲唄った後にコーロリーゾの混声合唱、テノール歌手の安富泰一郎さん、ソプラノ歌手の砂田恵美さんが素晴らしい独唱で会場内はウツトリでした。

庄司副会長の閉会挨拶の後に恒例の「手に手つないで」を全員大きな輪で絆をつないだ後に、全員参加で集合写真を撮影して楽しいお祝の会はお開きとなりました。

（25 周年記念実行委員会副委員長 橋本年男記）

第一部

創立 25 周年記念式典

司 会：創立 25 周年記念行事実行委員会
副委員長 橋本年男（敬称略）

東京赤坂ロータリークラブ 高須 康有 会長 挨拶

東京赤坂ロータリークラブ創立 25 周年記念式典にあたり、ご挨拶申し上げます。

本日は、大変ご多忙のところ、国際ロータリー第 2750 地区ガバナー片倉章雄様をはじめ、地区幹部の皆様、親クラブであります東京南ロー

タリークラブをはじめ、多くのクラブの皆様、又、この度の東日本大震災の被災地域から水沢ロータリークラブ、陸前高田ロータリークラブの皆様、そして当クラブの姉妹クラブであります韓国公山城ロータリークラブからは、李会長はじめ 8 名の方々にご出席をいただきました。我がクラブの会員とご家族の皆様も合わせて、本当に多くの皆様のご出席をいただき、誠にありがとうございます。盛大に記念式典を執り行うことができますことは、この上ない喜びであります。

当クラブが 25 周年を迎えることができましたのも、多くの皆様のご指導とご支援のお陰であり、心から感謝申し上げます。併せて、今日まで築きあげてこられた歴代会長をはじめ、会員の皆様の並々ならぬご尽力に敬意を表し、感謝申し上げます。

ところで、本年は大きな自然災害が相次ぐ年でありました。特に 3 月 11 日に発生した東日本大震災とその津波被害は甚大なものであり、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の 1 日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

当クラブは前年の吉岡会長年度に、クラブ長期計画

を策定致しました。奇しくも、クラブビジョンは「絆」であります。被災地の復興に向け、引き続きクラブとして、ロータリアンとして、それぞれの職業を通して、少しでも支援できること、役立つことを行っていきたいと思ひます。

ロータリー精神で「絆」を上げ、次ぎの 30 年～40 年へと更なるクラブの発展に全会員、力を合わせ、築いてまいりたいと思ひます。

今後とも、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。ありがとうございます。

25 周年記念実行委員会 大日方真委員長

わが国が未曾有の大震災に遭遇し、また、日本経済の低迷が続いている中で迎えた 25 周年でありますので、記念行事を質素に執り行うことを旨といたしました。私共のクラブは人と人とのつながり、絆を大切にしておりますので、質素であっても、お互いに支えあえるような、友情を深めるような式典、祝賀の会にしたいという思いをもって準備を致しました。

記念事業については、いろいろな意見が出て検討を重ねましたが、東北地方の災害に遭遇した人達に少しでも安らぎを感じていただけるような、希望を持ってもらえるような支援ができないだろうかということで、みんなの気持がまとまりました。それで、被災地のロータリークラブと連絡をとらせていただき、被災地も訪問しました。そして、陸前高田市に対する支援を行うことを決定いたしました。

記念事業については、いろいろな意見が出て検討を重ねましたが、東北地方の災害に遭遇した人達に少しでも安らぎを感じていただけるような、希望を持ってもらえるような支援ができないだろうかということで、みんなの気持がまとまりました。それで、被災地のロータリークラブと連絡をとらせていただき、被災地も訪問しました。そして、陸前高田市に対する支援を行うことを決定いたしました。



テノール安富泰一郎、ソプラノ砂田恵美



混声合唱：コーロ・リーゾ



「手に手つないで」



花束贈呈



閉会の挨拶：庄司副会長



柴本ソングリーダー



乾杯：柴本会員



米山記念奨学委員会へ
記念寄付贈呈



地区 R 財団へ記念寄付贈呈



パスト会長へ感謝状贈呈



陸前高田 RC の皆様



(上・左) 韓国公山城
ロータリー
クラブの
皆様



記念行事、記念事業の準備は昨年 8 月からスタートしました。11 月に準備委員会を発足させ、今年 6 月に実行委員会と式典祝賀、記念事業、記念誌、会計の 4 つの小委員会を設置いたしました。以来、ほぼ毎週委員会を開催し、会員全員参加で、準備を進めて参りました。そして、本日を迎えたわけではありますが、私共の予想を超えて、たくさんの方にご参加いただき、このように盛会に記念式典を開催することができました。クラブの会員はもとより、ご夫人ご家族も大勢参加くださいました。片倉ガバナーはじめ地区の皆さん、地区内のクラブの皆さん、被災地域の水沢ロータリークラブ、陸前高田ロータリークラブの皆さん、当クラブの姉妹クラブであります韓国公山城ロータリークラブからは李会長はじめ 8 名の方がご参加くださいました。多くの皆さんにご参加いただいて、盛大に記念式典を開催できましたことに深く感動しております。

記念事業については、日本委員会と地区支援委員会にご支援いただき、東日本震災復興基金補助金を限度いっぱいいただきましたので、東京南 RC、東京中央 RC、東京西 RC、東京中央新 RC との合同プロジェクトとして、陸前高田市高田町長砂(カサ)に憩いの公園を作ることになりました。公園には 20 坪の集会場を建設し、芝生を植え、花壇を 4 か所設置します。そして公園の端に松の苗木の仮植の場所を設けます。この集会場が仮設住宅で暮らしているお年寄りの交流の場になることを期待しています。さらに陸前高田市小反(オモ)町の休耕田、約 1ha の土地を盛土整地して、そこにも松苗木の仮植の場所をつくります。

この工事は、陸前高田市の高田松原を再生して、市民の心のケアの一助になることを願って、陸前高田ロータリークラブと連携を取りながら進めて参ります。2012 年 3 月 31 日までに完成させる予定です。その維持管理は、陸前高田市と高田松原を守る会にさせていただくことで話を進めています。

また、当クラブでは岩手の名産品のりんごをまとめて購入いたしました。本日はお帰りの際にそのりんごをお持ち帰りいただくように手配をしております。

記念事業については、地域に対する奉仕も検討致しました。1992 年から 93 年にかけて当クラブの青少年交換留学生としてオーストラリアの高校に留学された清家愛さんが、港区の区会議員になっていますので、清家さんに協力していただき、港区のお母さん方と教育問題や安全安心の問題、健康問題、その他日頃心配しておられるテーマについて、話し合いの会を持ちたいという提案が出されていますので、これからの課題として検討していきたいと思っております。

以上、25 周年記念行事と記念事業についてご報告させていただきました。

皆様には記念式典にご参加いただき誠にありがとうございます。心から御礼を申し上げます。

この後の祝賀の会と合わせまして、楽しい一時をお過ごしただけでしたら幸いです。

ありがとうございました。

RI 第 2750 地区 片倉章雄ガバナー 祝辞

本日、創立 25 周年を迎えられ誠に御目出とう存じます。

又、スポンサークラブであります東京南ロータリークラブ、及び兄弟クラブの芝、新橋両クラブの関係各位にもお祝いを申し上げます。そして、お亡くなりになりました特別代表黒川光朝様に対し、本日のお喜びを心より敬意を申し上げます。

去る 10 月 17 日にはガバナー公式訪問の際に大西ガバナー補佐、佐藤グループ幹事のご両名同席のもとに高須会長、尾上幹事より、クラブの現状について現在の奉仕活動等の説明を頂きました。

ご承知の通り 3 月 11 日の東日本大震災、及び福島原発事故にあたりまして、東京赤坂ロータリークラブの皆様から多額の義援金を復興支援地区委員会に頂きました。今年度 RI カルヤン・パネルジー会長が掲げるテーマ「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」皆様の温かい義援金は正にそのものでありました。そして、高須会長は 55 名を目標に会員増強に頑張りたいと言っておられました。これは会員皆様の努力と協力がなくては出来るものではありません。東京赤坂ロータリークラブが 30 周年に向かって一層発展される事を祈念いたしまして私の挨拶とさせていただきます。本日は盛大なる祝賀会にお招き頂き有難うございました。

東京南ロータリークラブ 畑口紘会長 祝辞

本日は東京赤坂ロータリークラブ創立 25 周年を心からお祝い申し上げます。約 26 年前の事です東京南ロータリークラブの中に新クラブ設立準備委員会が発足しました。私は委員会のメンバーの中に入っておりましたが、委員会に出席する事なく時間が



経ってしまいました。そして、見事クラブの設立が決まった事を知りました。先ほどから親クラブ、子クラブとしての紹介がありますが、私としては兄弟クラブだと認識しております。東京赤坂ロータリークラブ設立に際しては、東京南ロータリークラブからは順不同ですが、田辺さん、田島さん、佐藤さん、沖さん、中野さん、川鍋さん、保科さんの 7 名がチャーターメンバーとして参加いたしました。私も準備委員会にキッチンと出ていたら、皆様のお仲間に成れたのではないかと思います。そういう意味で残念な思いもいたします。私が仲間でなく残念と申す意味には一つ具体的な理由があります。それは、今回の東北大震災に際して、東京赤坂ロータリークラブがいち早く陸前高田の一本松支援のプロジェクトを立ち上げた事にあります。このプロジェクトに関しては、先ほどの大日方委員長のお話で、その内容が変わっているようですが、兎に角も被災地の人達を支援したいという志を持っておられるという事に私は深く敬意をしているからであります。

高い志を持っておられる東京赤坂ロータリークラブの皆様が今後益々の発展される事を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はお招き誠にありがとうございました。

東京赤坂ロータリークラブは1986年10月に創立されました。日本初のロータリークラブであります東京ロータリークラブから分かれて出来た東京南ロータリークラブをスポンサークラブとして東京新南ロータリークラブの名称で会員25名でスタートいたしました。初代会長は田辺賢三さんです。その後、2006年1月に名称を東京赤坂ロータリークラブに変更いたしております。毎週金曜日の12時30分からANAインターコンチネンタルホテル東京で、例会を開催し、楽しみながら研鑽を積んでおります。

ここで25年間の主な活動状況についてふれさせて頂きます。皆様、活動状況を写真で報告させて頂きますので、恐縮ですがスクリーンにご注目願います。

この25年間は、まず1987年4月10日に東京全日空ホテルにおいて国際ロータリー加盟認証状伝達式が盛大に執り行われました。当クラブ創立会長の田辺さんは、1989～1990年度に2750地区のガバナーを務められ、創立わずか3年目にもかかわらず、この年度では当クラブが地区大会開催のホスト役をおおせつかり、新高輪プリンスホテルで1990年3月16日～17日に行いました。

この頃から、青少年交換学生受入を実施しております。現在迄4名の受入を実施いたしました。

最初の周年行事は1991年12月に創立5周年記念を全日空ホテルで開催いたしました。

また、この時期から、泉の家への奉仕活動を実施しました。また、目の不自由な方への奉仕活動として、アイメイト協会への支援活動を行ったのも、この頃から開始しております。この活動は児童教育の一環としても役立っております。他にも児童教育として「まん画で見る環境白書」を実施いたしております。港区のこの活動は児童教育の一部として役立っております。

次に1996年の10月に千代田分区のインターシティーミーティングを東京プリンスホテルで実施いたしました。

10周年記念は1996年12月に全日空ホテルで開催しました。この年には港区の障害者団体であります風の子への支援活動がスタートいたしております。この活動は現在も毎年奉仕活動として継続いたしております。

15周年記念は2001年12月全日空ホテルで開催いたしました。2003年7月に当クラブの子クラブとして麻布ロータリークラブが誕生いたしました。初代会長に関征春氏が、幹事には清原元輔氏が選任され同年8月6日にRIからの認証を受け、正式に新クラブが誕生しました。

また、2005年国際ロータリークラブ創立100周年記念事業として港区民会館で、小・中学生対象とした映画鑑賞会を実施いたしております。

20周年では当クラブ会員で世界的バイオリニストでありますジョン・チャヌさんのチャリティーコンサートをサントリーホールで奉仕活動の一環として実



施いたしました。又、この年の記念事業といたしました赤坂見附駅前広場に時計塔を寄贈いたしております。創立20周年記念行事は2006年12月にANAインターコンチネンタルホテル東京で実施いたしました。

当クラブ会員の会社等へ港区の高校生を対象としてのインターンシップ事業を千代田グループで取り組んでおります。又、港区は海外在住者が多い事もあり、災害時に外国の方々等が活用できる様、英語、中国語、韓国語、日本語の4ヶ国語で防災マップを作成し、水平展開しております。この防災マップは2011年3月11日発生の東日本大震災で当クラブ会員が海外の方々に配布し、役立てられました。

2011年2月10日には国際奉仕活動を目指してRI第3680地区韓国公山城RCと姉妹クラブを締結し、友好を一層強めております。本日は李会長を始め8名の方々がお見えに成っております。

直近の奉仕活動として特筆すべきことは、2011.3.11に発生した東日本大震災の復興支援活動です。まず、当クラブを代表する8名の会員が被災地を視察に赴きました。この際に、水沢東RCの方々、陸前高田RCの方々と復興に係わる種々の対策を議論いたしました。両クラブとはこれを機会に友好を深めております。主な支援はまず、義援金の募金活動を実施いたしました。これは現在も続いております。

また、25周年記念事業として陸前高田松原復興の関連として陸前高田被災地に被災者の憩いの場「ロータリーの杜」（仮称）を東京南RC、東京西RC、東京中央RC、東京中央新RCとの合同プロジェクトで推進してます。

以上、パワーポイントで「東京赤坂ロータリークラブ創立25周年のあゆみ」をかけ足で説明させていただきましたが、当クラブの目指す所はクラブの強化を図ると伴に人道的奉仕活動に行動で示す事にあります。

当クラブは、25周年という節目の年を迎え、益々、地域との密着を深め奉仕活動を推進いたす覚悟です。当クラブの長期計画一文字ビジョンは「絆」です。これを太くする事を使命感として取り組み強化を致します。

以上、ご静聴ありがとうございました。

創立25周年記念祝賀忘年家族会

司会： 幹事 尾上 寛（敬称略）

韓国公山城 RC 李 会長 祝辞

こんにちは尊敬するロータリーアン及び来賓皆様、お会いできて嬉しいです。

周りが難しい時期に我が社会の燈のような役割をしてこられたロータリーアンと内外の貴

賓達の祝福の中で、この度、赤坂ロータリークラブ第25周年記念行事、真におめでとうございます。そして忙しい中、来て頂いたロータリーアン及び内外貴賓達に感謝のを申し上げます。その間クラブ発展のために物心両面で献身した歴代会長様と役員及び会員様にご感謝の言葉を申し上げます。この神々しくて嬉しい日、私とも、公山城ロータリークラブ会員たちを招待してくださって心より感謝いたします。

赤坂ロータリークラブと公山城ロータリークラブが姉妹提携を結んでから間もなかったのですが、まるで長い間の友達のような心を感じることができます。クラブ会員たちに接してみますと、時には両親みtainな善良で慈しみ深い姿と血が繋ぐ兄弟愛を感じます。二つのクラブは宗教や国境を超え、ロータリーの人道的な奉仕に力をつくして、すべての職業の高い道徳的基準を守って行くように奨励して、ひいては世界親善と平和の確立に寄与することを志向する実業家と専門職業人が世界的に統合した団体です。尊敬するロータリーアンの皆様、ロータリーアンとしてのビジョンは何なのか答えられますでしょうか。ロータリーのビジョンと使命は人類の社会を美しく変化させて人間の価値と尊厳性を高める社会を作ることです。愛の実践で今日をやりがいのあるように生きて行こうと叫びたいのです。赤坂ロータリークラブと公山城ロータリークラブが力を合わせて私たちの人生で一番大事で意味のあることを実践しなければならないのです。奉仕の中心には愛があります。私が変わって隣りを愛することで私たちは一緒に存在するようになります。カリアン・パネルジー会長のテーマである私を察して世の中を仕えようという標語の下、自らを省察しながら家族と隣り、ひいては国家と世界を抱擁して仕える人類愛を持つ姿勢こそ人間の価値が尊敬されるより良い世の中を作る道だと確信します。一緒に世の中のために人格と人柄を取り揃えた素敵な赤坂ロータリークラブと会員たちを祝福します。ありがとうございました。



水沢東 RC 伊藤大亜 PDG 祝辞

只今ご紹介頂きました今年度大被害を被りました2520地区から参りましたパストガバナーの伊藤でございます。本日は赤坂ロータリークラブ様は25周年という輝かしい年を迎えました。ロータリーではクォーターイヤーと言いますが、とても大事にする25周年でございます。

こういう式典にお招き頂きましてありがとうございます。又、このような機会を頂きましてありがとうございます。

今年を振り返りますと、3月11日以来、真に震災に明け暮れた年でした。私が入会いたしましたのは、23年前の平成元年1月1日になります。私の23年間を振り返りますと、その歴史の中でも最も国際ロータリーを意識させられました。中でも赤坂ロータリークラブ様は、いち早く被災地に来ていただきまして支援活動をして頂きました。この赤坂ロータリークラブの皆様は、心から感謝申しあげる次第でございます。しかも今日は、震災一色といいますが、大変恐縮ですが、復興のために皆様、本当に力を入れて頂いている事に際しまして、本当に心から感謝申しあげます。ただただ有難うございますの一言でございます。

私共、地方に暮らしている者としては、この都会の中心であります赤坂は、大変憧れの赤坂でございます。これを機会に長い交友関係をお願いいたします。私共の水沢東ロータリークラブ、陸前高田ロータリークラブからは、本日5名で参加させて頂いておりますが、一同は皆様に心からお祝いを申し上げております。今後共よろしく願い申しあげます。復興はこれからが本番です。我々の仲間のロータリアンも数多い尊い命を失っております。皆様方のお力があつての復興であります。これからも宜しく願い申しあげます。

本日は大変おめでとうございます。お祝に招かれましたが、御礼とお願いに成ってしまいました。本日はありがとうございました。



25周年記念 式典・祝賀及び忘年家族会

